

議決権行使書での質疑応答

ID		
10-1	質問	<p>①予算案について、支出の見直しを行う必要があるにもかかわらず、昨年度とあまり変わらないのはなぜですか？</p> <p>もし削減するとしたら…</p> <ul style="list-style-type: none">・Pバレー活動費を自費負担にする・部活動県大会までは自費負担にする・卒業証書ホルダーを全額自費負担にする <p>などが考えられるのではないかと思います。</p> <p>それでも足りないとは思いますが、支出の見直しについては、今後検討するのでしょうか？</p>
	回答	<p>①支出を減らすことと似ているかもしれませんが、以降の収入を増やす事を考えて活動しました</p> <p><input type="checkbox"/> 6年度PTAとして活動した結果を保護者にお伝えし、理解してもらうことで1世帯でも多く加入して頂ければ収入を増やせる。</p> <p>これを毎年度続けていくことで収入を増やせると考えています。</p> <p><input type="checkbox"/> 制服、校内着の移行期間もありバザーでの収入が少なくなっていますが、この収入も戻ると考えています。</p> <p><input type="checkbox"/> 本PTAの支出構成は部活動支援が主体となっています。</p> <p>令和8年度から部活動が地域移行となることを想定しており、公式大会参加が減少すると想定しており、地域クラブとして参加するのであれば、遠征費補助の必要性が減少するものと考えています。部活動関連の予算はPTAが補助できる範囲での予算提供であることは学校側と合意している部分ですので、令和8年度から部活動補助で削減できる部分が発生すると想定しており、この部分が見直しの対象となります。</p> <p>なお、収入・支出に関する見直しから令和8年度からの見直しで問題ないことを考慮した予算としており、予備費が過大にならないように令和7年度は従来の構成となっています。</p> <p><input type="checkbox"/> バレー活動費を無くすつもりはありませんでした。</p> <p>仰る通り、子供が主役の学校ではありますが、子供にがんばっている姿を見せたい、保護者同士のコミュニケーションが取れる場を無くしたくないという考えです。バレー大会に関しては吉田教育長にも直接相談しています。</p> <p>市P連のあり方が激変していますので、大会自体がなくなってしまうとしたら支出のあり方も考えなくてはならないと思います。</p> <p><input type="checkbox"/> 卒業式ホルダ</p> <p>卒業ホルダについては、PTAから学校に物品を寄贈するのが難しくなっていることから、生徒に渡すものに補助する形をとっています。</p> <p>卒業対策費の10万円が学校への寄贈にまわせることからこの部分を削減することは考えていません。</p> <p>経緯や進捗は学校ホームページに掲載していく予定です。</p>
10-2	質問	<p>②今年度予算案の「学校協力費」について、昨年度は「印刷機使用料」というのが含まれていました。</p> <p>今年度はないようですが、含まれないということでしょうか？</p> <p>ちなみに、「印刷機使用料」について具体的に教えてください。学校側が使用する印刷機のリース料？印刷用紙やトナーなどの事務用品料？学校経営に必要な経費のようなものですか？</p>
	回答	<p>昨年度までは印刷機をPTAでリースしていたため印刷機使用料が計上されていました。</p> <p>昨年度6月でリースアウトし、印刷を返却したことでこの費用がなくなっています。昨年度の卒業記念品として印刷機が寄贈されており、この印刷機を使用させていただいていることから、消耗品代を学校に支払うことでPTAも利用させて頂いています。</p>
10-3	質問	<p>③その他</p> <p>小中のPTA活動を通して、様々な課題や問題があることを知り、PTAという組織そのもの、市P、単P、県Pについて考えるようになりました。</p> <p>流山市の公立小中学校では、PTAや保護者会の在り方が多様化してきていますが、どんな形であれ「保護者と先生がパートナーとして子どもたちのことを考える」という基本的な柱は同じだと思えます。なので各校の組織体制が異なっても、連携する必要はあると感じます。</p> <p>教育委員会も関連している問題などがあれば、具体的に教えていただき、学ばせていただきたいと思います。</p> <p>また、コミュニティスクールの観点からも南部中と北小と流小の保護者は、協力していく必要があると思いますので、PTA本部役員の皆様どうぞ宜しくお願いします。長くなり申し訳ありません。</p>
	回答	<p><input type="checkbox"/> 南部地区のつながりについて</p> <p>6年度は会長レベルではありますが、横のつながりができておりますので、具体的に保護者同士のつながりもつくることできています。</p> <p>引継も会長同士は済んでおりますので、7年度もゼロからではないスタートがきれいと考えています。</p> <p>また、市P連幹部も横のつながりをかなり意識してスタートしていますので、以前より関係は深くなっていくと感じています。</p> <p>北小だけで言うと、歴代のPTA会長で定期的に集う機会があり、新年度会長の紹介の場や地域や学校の課題の共有等、情報交換の場としています。</p> <p><input type="checkbox"/> 保護者と先生がパートナーとして子どもたちのことを考える、仰るとおりかと感じます。</p> <p>子どもたちのことを考える保護者と先生にも無理なく、三者がバランスを取ればいいなと思い、先生に過度と取られる要求はしませんでした。</p> <p>先生や保護者のワークライフバランスがあってこそその子供の環境が整うはずです。</p>
462	質問	<p>広報委員会が発足していないのに60000円の計上は妥当なのでしょうか。はぐるま発行費等の等は何を指すのか記載したほうがいいのではないか。</p>
	回答	<p>広報委員会は発足しませんが、教職員紹介を兼ねている広報誌「はぐるま」を本部にて発行いたしますので、その費用として計上しております。</p>